

甲南だより

令和3年盛夏発行

Vol. 18

夏

によせて

季節は巡りやわらかな陽射しから一転、夏に降り注ぐ太陽の光は輝きを増し、薄手の羽織りをそっと脇に、水際近くでひと涼み。夏の日差しは、体と同じく心も解放に導きやすい役割を担っているのでしょうか。

街を歩くといつの間にか、馴染みの店がたたまれ、心なしか目の前の風景が変わりゆくようです。目に見えぬウイルスの煽りなのかは定かではありませんが、静寂を通して人と人の繋がりが分断されている様が目に留まります。

また、それとは反対にリニューアルや小規模でありながら、新たにオープンしている店舗も発見。"売り切れ御免"やそこできか手に入らない専門分野に特化した個々の存在が、頼もしくも感じます。

「分断と再生」

いつの時代も変容を遂げながら、繰り返し今があります。

一度離れてしまっても、必要とする人は必ずそこに集まる。

何の優劣もなく、ただ必要とする場所に必要と感じる人が集まる。互いの信念と得意とする分野を、誰かや何かが妨げることなく、快適な領域で過ごす。

本来の意味を持つ"ソーシャル

ディスタンス"を活かし、眩い太陽

のもと、時には木陰で涼みながら、巡り来る季節を楽しみたいものです。



グランドビュー甲南から居室タイプのご案内



<Aタイプ>
2LDK 64㎡

南向きのお部屋です。リビングに加え洋室が2室あります。

<価格一例>

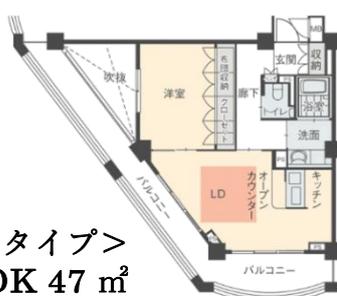
80歳プラン 1,980万円～

その他のご年齢プランもございます。



<Bタイプ>
1LDK 47㎡

大きなウォークインクローゼットが魅力の使いやすいお部屋です。



<Cタイプ>
1LDK 63㎡

全室に窓があり明るく風通しも良く、眺望も楽しめます。



グランドビュー甲南

空室状況につきましては ☎ 0120-092-294 までお問合せください。



EVENT 館内イベント

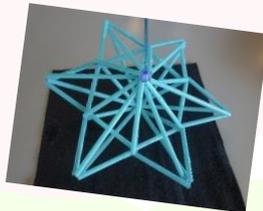
コロナウイルス拡大防止のため、館内のイベントについては慎重に対応してきましたが、感染予防策を徹底しながら様々なイベントを開催いたしました。一部をご紹介します。



Hands



手作り教室『Hands』。毎月いろいろな企画にたくさんの方が参加され、素敵な作品を作っています。指先を動かすことで脳トレにも。



花はな会



やわらかな日差しを浴びながら屋上テラスでガーデニング。プランターからこぼれるように咲く花々が、カラフルに春を彩りました。長引くコロナ禍の中、心が和みます。



屋上テラスで



屋上テラスでは、旬のお料理を楽しんでいただくイベントも開催。鯉の薫焼きや鮎の炭火焼など、郷愁とともに味わいもひとしおです。

七夕イベント★星にねがいを

夜空にひろがる星座、

その物語に思いをはせたのは、いつ頃だったでしょう。

太古から人類は星空を見上げ、宇宙への想いを募らせてきました。自然科学が進歩するにつれ、宇宙の神秘は科学的に分析され、今や人類は宇宙へと飛び立っています。

遠い昔…夜空の星を見上げて、星の物語を想った日々をコロナ禍の日常をしばし忘れ、七夕とともに。

館内に散りばめられた星を、皆様が見つけて手に取り、ひとつ、またひとつ、ロビー階に用意した夜空に、それぞれの願いを込めながら貼りました。

皆様の思いが天の川となって輝きました。





グランドビュー展望の

万葉集名歌へのいざない

ご入居者 正田様

月読の光に來ませあしひきの山來隔りて

遠からなくに

湯原王

月読の光は清く照らせれど惑ふこころに
思ひあへなくに

作者を審らかにせず

湯原王が「この月の光を頼りにおいで下さい。山が隔てて遠いということでもないのに」と詠んでいるのに和して、女性は「この月の光は清く照らしていますが、いろいろと迷い乱れた心では、とても決心がつかないのですわ」と応えています。

一読まことに清らかな感じを受けますが、女性の名前を伏せているところが、中々心にいく、面白い唱和の歌にしています。グランドビューのテラスでの観月に思い出していたくのも一興かと思えます。

この二首は万葉集巻四・六七〇番、六七一番の短歌。

湯原王は天智天皇の第七皇子志貴皇子の子で、伝記不明。

万葉集末期の歌人ながら、「吉野なる夏実の川の川淀に

鴨ぞ鳴くなる山陰にして（巻三・三七五番）」といった

名歌を残しています。

古い写真の思い出

ご入居者 藤原様

古いアルバムの中より此の写真が見つかりました。遠い昔、韓国全羅南道光陽小学校（国民学校）二年生頃のものです。社宅庭の片隅にて（左から私と兄と従兄弟二人）
思ひ出は大変に厳しかった父の思い出です。学校放課後、定期の実習（剣道）を兄と二人してサボった事が先生より父に知れ、帰宅後シナイを持って街の中を追っかけ廻された事。母の仲介に依り、今後は必ずとの誓約で許されました。

その後、父の転勤に伴い、慶尚北道慶山小学校へ転校。同全校体育大会剣道部にて、



五年生乍ら全校優勝する事が出来ました。父の厳しかった事、剣道の出来た事など、今更乍ら懐かしく思い出しております。

街頭や路傍から

ご入居者 細見様

二年前ここに入居し、JRにまや駅があるのに気付きました。突然忘却の栓が開き八十年前のあれこれが茫々の霧の中から現れました。

三歳で引越して来た甲子園で四夏過しました。

夏になると駅頭に「六甲まやへ」という大看板が出ました。「まや」にこだわりました。山を下から読む名称があるとは、川や海はないのに、と幼稚な頭は長い間混乱しました。その記憶と共に当時の身辺、町、世情が戻って来ました。

甲子園、阪神間は私には新鮮で輝いていました。少し出かけると松林、苺やいちじくの畑、こだまの返ってくる川べ、あしかの鳴く阪神パーク、勿論浜辺、早朝は遠くから響く綱引きの掛声、波打際の貝や小石等、清々しきで満ちていました。あの時代の世情も伝わって来ました。皇太子（上皇様）誕生のサイレンとその後商店街等での誕生の歌が聞こえました。甲子園沖で観艦式がありその歌もありました。カンカンという語呂がこっけいに聞こえ楽しい行事かと思えました。室戸台風避難勧告はおまわりさんが戸別訪問で、球場に避難しました。日中戦争が始まると街頭に千人針依頼の人が立ち、虎年の人は十三針、他の年は一針ということでした。

その頃大人と子供は対等でない家庭もあったようで、私の家も幼児の私と大人とは隔然と別でした。大人の会話には入れず漏れ聞こえた表現を応用し、大御目玉を貰ったこともありました。外出時は恰好のしつけの場と注意叱責「ぼーっとしている」と言われました。そんな私が「まや」が鉤で、ここに書ききれない程昔事を思い出せるのは、駅、商店街、近所の人達の会話、騒音の影響大と思われれます。

今、令和三年に思うのは、あの頃でさえ町は魅力含蓄いっぱい。あれから戦争震災を経て変容しましたが、なお町や人混は私に何か与えてくれるでしょう。

人混は現在のはちょっと「危？」ですが。

俳句

布袋さんの

手水鉢に水馬

ご入居者 岩野様

みり



昭和 49 年頃の甲子園の松林



昭和 44 年 阪神甲子園駅から球場へ続く通路



昭和 32 年 阪神パークの動物像あった頃の駅前

京料理花萬が大切にしている「おもてなしの心」「京料理の技術」「五感で味わう料理」。旬の素材や季節感のある料理を真心を込めて提供しています。

京料理で培った感性と技術を持った料理人が腕を振るい、素材本来の魅力を引き出した料理を存分に楽しんでいただいております。

また毎月一日に振る舞われる「料理長一日献立」では、季節ごとの美しい旬の料理を皆さま毎回楽しみにされ、ご家族を呼んで一緒に召し上がる方もおられるほどです。

料理を通じて、人と人とのつながりを大事に皆様に喜んでいただけるよう、調理実演や行事食など様々な工夫をこらしたイベント、「世界の料理」「日本各地の郷土料理」も隔月で提供し、ご好評いただいております。



横谷医師が
着任
しました

横谷医師
からの
メッセージ



医師
横谷 邦彦

甲南診療所に勤務して2ヶ月が経ちました。医療法人には慣れているのですが、社会福祉法人は分からず少し勉強し驚かされました。

第二次世界大戦後の混乱期に GHQ(連合国最高司令官総本部)が、政府ではなく民間に社会福祉の実務を担わせたようです。民間の篤志家が私財をなげうって設立されたその第1号が福生会だとの事で、体が動く限り社会で働こうと思っておりましたのでお世話になることにしました。

町中の存在する病院・医院が大病院の各診療科と思えば、入所者の方々に適切な診療科に適切な時期に紹介すれば良いわけで、皆様のお役に立てると思います。幸い施設のスタッフの迅速な対応には驚かされます。今後ともスタッフの一人として頑張りますので、よろしく願いいたします。



甲南診療所から
ごあんない

当診療所での内科診療に加えて、定期的に皮膚科・眼科・泌尿器科の訪問診療を行っており、安心してお過ごしいただけます。

— 福生物語 —

最終話

神戸福生会創始者 中辻直行氏

誕生した「グラランドビュー甲南」という名前の由来ですが、眺めがいいところからつけられました。英語でいうと「グレイトビュー」といったような感じでしょうか。

西区から兵庫区の事業で築いた介護力を基盤に、こんな素晴らしいエリアにお住まいの方々にも最期まで幸せに過ごしていただける真の介護、地域福祉サービスを提供したい、と神戸福生会創設者である中辻直行がこの甲南の土地に初めて立った時、思ったそうです。ある時呑み仲間と、広大な素晴らしい眺めの土地でこれから創る施設の夢の話をしていたら、「グラランドビュー」という言葉が出たそうです。英語を知っている方であれば違和感はあると思いますが。

こうして書き連ねると順風満帆のようですが、実際は多くの苦難があり、そのたび「皆様に生涯より良い生活をしていただく」という思いに立ち返り、地域で一番の法人を目指し今の神戸福生会があります。

病に倒れた中辻が、自宅療養に限界が来た絶望感の夜、当ホームへ入居に向かう車内の静けさ。照れ隠しに職員に頭を下げる後ろ姿、入居し初めての食事の口にした時の安堵のため息、人の助けをかりる際の躊躇、排泄に介助を要するようになり衰えていく戸惑い、孤独に襲われそうな眠れぬ夜、終末期…。平静を装いつつも内面は感情豊かな人でした。道半ばの六十二歳という若さで他界しました。

『「養老院の子」であったことを誇りに思う。この仕事こそが天職だった。』と、ウイスキー片手に呟いた前理事長、中辻直行氏は人に恵まれ幸せな自由人でした。(完)



セミナー開催のご案内

『最幸なシニアライフを送るための生前整理』

○セミナー&昼食付見学会

『最幸なシニアライフを送るための生前整理』

講師：NPO 法人ここから 100 代表 金山 佳子
：(株)ESTRELLA 取締役 吉田 哲郎

【物・心・情報を整理し、
安心して輝けるシニアライフを送りたい方へ】

9月26日(日) 11時開始 14時頃終了(予定)

参加費用：500円(昼食代込み)

9月11日(土)までにお電話にてお申込み下さい。



グランドビュー甲南
ケアハウスこうべ甲南
合同見学会のお知らせ

介護付有料老人ホーム
とケアハウスを
同時にご案内します。

※車でご来場の方は、電話申込時にお知らせ下さい。

送迎バスをご利用の方は、
10時45分にJR甲南山手
駅改札前にお越し下さい。



○昼食付見学会 ※セミナー開催はありません

9月28日(火)・9月30日(木)

11時開始 13時頃終了(予定)

参加費用：500円(昼食代込み)

各開催日の3日前までにお電話にてお申込み下さい。



お問合せ・お申込みは ☎ 0120-092-294 までご連絡下さい。

<ヨコのかぎ>

- ①〇〇〇〇ぞろいの俳優陣の演技が見ものだ
- ④フィンランド式蒸し風呂。熱した石に水をかけて蒸気を出す
- ⑤かたくなに我を張って、素直になれない態度
- ⑦田舎暮らしか〇〇〇暮らしのどちらを選ぶ?
- ⑩「カチューシャ可愛いや…」の有名な歌姫は?
- ⑬南蛮漬けも、フライも、干物も美味しい魚
- ⑮布地を縫い合わせるとき、その端の縫い込み部分
- ⑯エイの一種。大きな体を羽ばたくようにして泳ぐ
- ⑰有名なデザイナー、〇〇・シャネル
- ⑱なんと〇〇〇〇な着物姿!
- ⑲「加賀百万石」と称される加賀藩の礎を築いた戦国武将、〇〇〇利家
- ⑳彼との出会いが私の人生の〇〇〇となった

1	2		3		4		
			5	6			
7		8					9
		10			11	12	
13	14			15			C
	16	E			17		
				18			
19				20			



	A
	B
	C
	D
	E

※正解はグランドビュー甲南のホームページ「ホームだより」をご覧ください。又はお電話にてお問合せ下さい。

ハタテのかぎ

- ②これまでの研究の〇〇〇を発表する
- ③嬉しさのあまり〇〇テンションになる
- ④薬を調合するのに使ったことから、治療を諦めることを「〇〇を投げる」と言った
- ⑥神社などで社殿の両端に一对で鎮座する
- ⑦越中〇〇〇の薬売り。使った分だけ代金を払う置き薬で知られる
- ⑧ジョンレノンとオノヨーコの名曲
- ⑨夏目漱石の有名な小説のひとつ
- ⑪中国の長編歴史小説。108人の豪傑が集結し戦いを繰り広げる。
- ⑫栃木県にある有名な焼き物
- ⑭長い髪にくちばし、体にはうろこ。疫病退散祈願で人気の妖怪
- ⑱あの人はいいい加減で〇〇にならない

〒658-0001

神戸市東灘区森北町6丁目1-3



社会福祉法人 神戸福生会

介護付有料老人ホーム グランドビュー甲南

編集後記

とある日。乗降客待ちのタクシードライバーが車外で煙草を燻らせていた。急ぎの日は紫煙を避けるべく、風向きが気になる程度であるが、待ち時間の合間となると、なぜだか吸い殻の行方が気にかかる。ポイ捨てなのか、携帯灰皿所有者なのか、そっといや、しっかりと視界におさめ、一服が終了。さて、その行方は：「格子上の蓋の隙間から上手に排水溝へ」、のあとに、道端に置き去りの空き缶を拾い、駅のゴミ箱にポイ。僅かな時間の出来事に二つの感情が織り交ざる。人はそれぞれの信義で動くもの。行っている人、伝える人、自由の中に物語が生まれる。切り取られた一場面で色づけしてしまうことは、往々にしてあることかもしれない。なるべくならゆとりある心と、曇りなき眼差しは保っておきたい。

